

+幸せを探しているあなたに

運命を変える

## 真の信仰

**常識と信仰** 「私がかつしたを売りながら勉強をしていた時、いっしょに商売をしていた韓国の方が、私がアメリカの主流社会に挑戦するのは、卵で岩を打つようだ」と話しました。その時、私は「信仰とは、卵で岩を打って砕くことです」と話したのです。これは、現在、アメリカの世界貿易センター(WTC)の首席副総裁で次期総裁に指名されたイ・ヒドン博士の告白です。「私たちの頭で、神様の私たちに対する計画に限界を作ることはできません。私は学問を選択して、どんな研究テーマを選ぶ時にも、瞬間ごとに神様に尋ねました。時間が過ぎるほど、ますます『あなたが、たましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得...』と言われた主のみことばのように、霊的な祝福の奥義を悟って、神様の国と義とを求めれば、神様はすべての必要を満たされるということを知ることになりました。」2002年、ホアン賞(医学賞)受賞、世界で四番目に韓国人のゲノム地図を完成して、合わせて医学時代を開いて次期ノーベル医学受賞者として議論されているイ・キルヨ癌糖尿研究院長、キム・ソンジン博士の告白です。

「貧民の聖者」としてノーベル平和賞を受賞したマザーテレサ修道女が、1979年マイケル・バン・デール・ピート神父に送った最後の50年に対する自

分自身の信仰告白は、多くの人々に衝撃を与えました。

「神父様、49年、50年ほど前から、ぞっとするような喪失感、言葉で表現できないやみと孤独、主に向かった絶え間ない飢え渇きが、心の深いところで私を困らせています。やみがあまりにも



深く、自分の心も、理性も、何も見えません。自分のたましいの中の、主がおられなければならない席にはだれもいないのです。自分の中は主がおられません...その苦痛と苦しみは、言葉で説明できないのです...もし私が聖女になったら、明らかに『やみ』の聖女でしょう。いつもやみに光を照らしに、世の中に降りて行っているから、天国にはいないでしょう」

**運命を変える真の信仰の内容** すべての宗教をしている人々は、自分なりに信じていると話します。はたして、人間の生年月日による運命、運勢を変えて、真の幸せ、真の自由、真の救いを持つようにさせる信仰は、どのようなものでしょうか。聖書は、人間が解決することができない原罪、その結果で訪れてきた呪いと災い、運命と運勢、そして、絶えず知らずにやられてしまうサタンの働きを解決されたキリストを信じるのが、真の信仰だと語っています。キリストという言葉は、本来「油を注がれた者」という意味です。旧約聖書には、祭司、預言者、王を任命する時、頭に油を注ぎました。祭司は、人々の罪を神様の前に持って行って礼拝した人です。預言者は、神様に会う道を知らせる人です。王は、権威を持って国を治める人のことを言います。それで、キリストは人間の罪をあがなうために、十字架で罪がない身で死ななければならず、キリストという証拠で復活して、サタンの権威をうち破る方であればなりません。キリストのすべての条件を満たされた方が世の中にただ1人來られたのですが、その方が、まさにイエス様なのです。神様に会う道になられ(ヨハネの福音書 14:6)、すべての罪とのろい、生年月日による運命や運勢から解放される道になられ(ローマ 8:2)、サタン(悪魔)のしわざを滅ぼして、その手に捕まって奴隷のようにになっている者たちを解放する道になられました(ヨハネの手紙第一 3:8、ヘブル人への手紙 2:14~15)。このイエス・キリストを信じる時、神様の子どもになって、すべての苦しみとサタンの手から完全に解放受されるようになるのです。

「しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。」(ヨハネの福音書 1:12)

## 重職者伝道企画チーム

## 個人企画(観察)

私たちには知識も必要で、経験も必要ですが、事実を観察できなければ、困難に会うしかありません。重職者、産業人は、全体が流れる流れを知って、その中で重要な役割ができなければなりません。神様が何を望んでおられるのかを観察して企画すべきです。

私が釜山中央教会の伝導師として赴任して行った時、その教会には知識人がたくさんいました。しかし、教会学校の働きもうまくいっていなかったし、伝導師に対する関心もありませんでした。それで、1ヶ月に一度、公務員や軍隊できるように、チャートを作って全体の教会信徒の現況、教会学校に参加できる子どもたちの現況、現在、参加している子どもたちの現況を報告しました。子どもたちの地域的分布と、教会の周囲の小学校の数も把握しました。それでも、子どもたちの出席率が低調な理由は朝寝坊するためでした。午前9時に合わせて出てくる子どもたちが3分の1もいなかったし、教師たちさえも、遅く来るのが常でした。それで、思いきって聖日だけでもすべての教師が朝の祈りに参加するようにして、それから車で子どもたちを起こして回りました。そして、6個の小学校の前に、聖書を学ぶグループを作って、みことばを伝え、目を覚まさせる組(伝道チーム)を構成して動きました。このようにしたところ、数ヶ月後には、教会学校に千名が集まりました。その時になって、長老が関心を持って教会学校を手助けしようとして心に向けてくださるようになったのです。

このように、私たちが少しだけ企画して事実を観察すれば、働く所はいくらでもあります。皆さんが教会信徒の事情と、各パートの訓練に関する内容を知らなければ、正しい観察ができないのです。「今から私が行かなければならない伝道の黄金漁場はどこなのか」を祈りながら、教会学校、機関、区域(地域)、文化分野、専門担当者分野、国別分野など7個の分野を置いて実際に戦争するように図表を描いて企画しなければなりません。例えば、300人以下の開拓教会は、無条件にメッセージと現場中心に伝道を企画して、ある程度、教会の組織が立てられて重職者会が構成された教会は、現場を土台に組織を作って、弟子を確立しなければなりません。500人が越える大きい教会は、全体の流れを見ながら均衡をとっていくようにしなければなりません。重職者がたくさん起きて、各分野を観察して、自分が献身しなければならぬ一分野にオールインしさえすれば、働きは起きるようになります。

神様の子どもになる  
受け入れの祈り

愛の神様、私は罪人です。イエス様が十字架で死んで、復活されることによって、私のすべての問題を解決してくださったキリストであることを信じます。今、私の心の扉を開いて、イエス様を私の救い主として受け入れます。今、私の心の中に来てくださって、私の主人になって、私を導いてください。これから、神様の子どもになった祝福を味わいながら生きるようにさせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



## 神様の子ども五つの確信

## 救いの確信

イエス・キリストを信じて受け入れたあなたは、神様の子どもになって救いを受けました(ローマ 8:15 ~ 16、Iヨハネ 5:10 ~ 13)

## 祈り答えの確信

神様の子どもはイエス・キリストのお名前でも何でも求めることができ、神様はみこころ通りに必ず答えくださいます(ヨハネ 15:7)

## 導きの確信

神様は聖霊であなただの中におられ、あなたのすべての人生を治めながら導かれます(ヨハネ 14:26 ~ 27、箴言 3:5 ~ 6)

## 救いの確信

あなたのすべての罪はイエス・キリストのあがないの血の力で解決され、神様はだれでも罪を悔い改めれば許して下さい(ヨハネ 1:9、ローマ 3:24)

## 勝利の確信

救われたあなたは、世の中に勝たれたイエス・キリストによって、どんな問題の中でも信仰で勝利することができます(ローマ 8:31 ~ 37、Iヨハネ 5:4)



## 神様の子ども毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともにいてくださって、導いてくださっていることを感謝します。今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。私の家庭と現場と行く歩みごとに、福音を邪魔して困らせるすべてのサタンの勢力を、権威あるイエス・キリストの御名によって縛ってください。どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せて、その中で神様のより良い計画を発見して、聖霊に導かれる生活にならせてください。それで、私の生活を通して、イエス様がキリストであることが証しされ、私の現場に神の国が臨むようにしてください。毎日、私の生活の中で、神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利させてください。今も私とともにおられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

## 真の成功、真の幸せ、真の伝道

「...私は今、とにかくハンナム大橋の夜景が見える高級マンションに落ち着いて、あなたに手紙を書いているので成功したのでしょうか。高校の時に夢見た、その場にいるので、それなら、ものすごく幸せなはずでしょう。ところが、私には今、幸せではなく、悲しさが来ています。とにかく悲しい。とても素敵なハンガンの橋の夜景をながめながらも悲しくて、私の子どもたちの顔を見ながらも悲しい。この感情が嫌いで...飛び出します。流れるままに人に会う。人々にたくさん会うことは、本当は私の体質ではなかったのに...そのせいなのか、むなしくて...」  
(故チェ・ジンシルの手紙の中から)

**真の成功** どんなことが真の成功なのでしょう。最初に、神様の前で私自身を見つけて味わうのが最も大きい成功です。いくら世の中の富と名誉を得たとしても、自分自身を見出せなかったとすれば、その人は失敗者で、これからも失敗するでしょう。自分を見出せなければ、さまざま、他のものに陥って墮落するようになっていきます。少なくとも、自分自身が福音を見出して、神様の前に祈ることができるならば、成功したのです。二つ目、私の人生を通じて神様をあかすことができるならば、成功したのです。神様がどんな方なのか、キリストがだれなのか話せるならば、成功したのです。三つ目、私の人生と私にある経済を、神様が最も望まれる時に使うことができるならば、私は成功したのです。神様が願っておられるのに、私がそこにいないならば、成功したではありません。真の成功は、私を見出すことで、私を通して神様があかしされることで、私の人生が神様が最も必要とされる時、用いられることです。この真の成功の根源が、十字架で死んで復活されることによって人間のすべての問題を解決されたキリストの愛で、今日も共におられ聖霊で働かれる神様の恵みです。

**真の幸福** 人間はいつ最も幸せなのでしょう。神様が生きておられることを知って、神様が私とともにおられることを体験して、ともにおられる神様の力が無限だという事実の前に、信仰が生じる時です。イエス様が最後にくださった最高の約束が聖霊に満たされなさいということです。聖霊に満たされて力を受ければ、だれも防止できない風のような、火のようなみわがが起きます。私自身の限界を越えるようになります。この時、最も簡単に伝道の門が開いて、神様のみことばが成就しはじめ、弟子が起きるようになります。当然、現場が変化する証拠がくるようになります。それで、私たちは、どんな状況の中でも完全信仰を選択して、完全福音の中に入るだけで良いのです。

**真の伝道** 今からこのようにすれば良いのです。他の人を福音化しようとせず、毎日、私を福音化しなければなりません(人生キャンプ)。遠くへ行こうとせず、私がいる所を福音化しなければなりません(現場キャンプ)。多くのことをがんばろうとせず、私が通っている教会を福音化しなければなりません(教会キャンプ)。そのようにしてみれば、黄金漁場、死角地帯、災い地帯が見えるようになります。これを見ていくことが伝道キャンプです。そして、教会には多くの働き人がいます。この働き人を福音化しなければなりません。この時、弟子が確立されず(弟子キャンプ)。人は必ず期間と時刻表の中にいるから、与えられた時間を福音化しなければなりません(特別キャンプ)。そして、出会うすべての人の未来を福音化しなければなりません(一生キャンプ)。この福音の光が照らすならば、私たちの人生と事業に唯一の答えが来るようになっています(マタイ 6:33)。皆さんに平安な神様の祝福が続くことをイエス・キリストの御名で祝福します。

29日(月)

**弟子を知っている真の弟子(使徒 14:19~28)**

動機を捨てて弟子の絵を描けば、神様が準備しておられる弟子に対する計画が見えて、神様の時刻表と道しるべを見るようになります。そして、この弟子にいのちの奥義(キリスト)、神の国、聖霊に満たしの奥義を伝える祝福も味わうようになります。

30日(火)

**マグダラのマリヤに現れたキリスト(ヨハネ 20:11~18)**

神様は私たちの弱さをご存知で、聖霊に満たして働かれるので、神様が生きておられることと約束を信じて、復活してともにおられる主の働きと導きを体験すれば、重要な答えを受けるようになって、他の人にこれを宣べ伝える喜びまで味わうようになります。

31日(水)

**世界を生かした初代教会のいのちの運動(使徒 2:1~13)**

初代教会は、イエスがキリスト、すべての問題解決者だという答えを持っていのちを生かして、すべての環境の中で神の国を味わいながら、行く所ごとに暗やみの国を倒しました。何よりもまず、聖霊に満たしを通して私を越える真の力を受けました。

1日(木)

**サムエルとダビデ(1サムエル 16:13)**

指導者は先を行く人です。それで先に神様の呼ばれたことと恵みに対する考えが、いつも先に進んでいて、先をいく祈りの奥義を持って時代を見通しました。このように少しだけ先を進んでも、時代の主役になることができます。

2日(金)

**必ずしなければならない3つのこと(使徒 1:1~8)**

神様の子どもが、イエスがキリストという契約を握って、聖霊の導きの中で神の国が臨む答えを味わいながら、常に聖霊に満たされるために祈る時、私の祈り、私の伝道、私の現場、私のフォーラムの祝福が出てくるようになります。

3日(土)

**神様を動かさなさい(使徒 19:21)**

私たちの祈りで神様を動かします。なぜなら神様は24時間答えを約束されたためです。福音の当然性、必然性、絶対性を見つけ出して、弟子を探して、世界福音化にいのちをかければ、天の御座を動かす答えを味わうようになります。

### 週間メッセージ

産業宣教 回復しなければならない初代教会の

アイデンティティー(1コリント 2:1-12)

伝道学 問題の中で神様のみこころを発見する方法(ピリピ 1:9-10)

核心訓練 神様がくださったことを受けて味わうべき(1コリント 2:1-12)

聖日1部 神様は無能ではありません(使徒 2:41-47)

聖日2部 信徒が持つ聖日フォーラム(使徒 2:42)

## 恐れを うち破る 真の自由



イラスト\_ユン・スルギ

そんなに惜しむこともない質素な人生ですが、多くはないのですが、いくつか簡単に捨てることはできないことがあります。指先で何度もなぞっている聖書、信徒が書いてくれた感謝にあふれた手紙と愛しいメモ、アンダーラインを引きながら整理しておいたみことばノート、まだ草のにおいがする押し花になった野花のようなもの…。宣教旅行に行った途中で拾って持ち帰った花びらを食卓の上のアイボリー色の机の上にずらっとならべて、厚いガラスで覆ってありますが、見る人々ごとに驚嘆する楽しみもあって、押し花ごとに含まれているお話を聞かせてあげる楽しみも、とてもよいのです。引越の荷物を詰める時には、優先的に大切にしています。

次には、映画「ショーシャンクの空に」の中で、主人公アンディ・デュフレンが地獄のような刑務所から出て、脱出に成功した後、下水口の前で、あふれる水に全身を打たれながら自由を味わう…。まさにその絵があるパネルです。いつも文章を書くコンピュータの左側の壁紙にしておきました。ティム・ロビンズとモーガン・フリーマンの名演技が光る映画でもあります。硬いストーリーの中に隠された美しい音楽、その感動をいまでも思い出すことができます。囑望される銀行の重役としてうまくいっていたアンディは、妻を殺害したという冤罪をこうむったまま終身刑を受けて、悪名高いショーシャンクに収監さ

れます。冷たいと見られるほど知的で、荒っぽくも見られるのですが、彼の胸の中に流れる深い恨みと愛は、人間の愛が干からびてしまった刑務所を人間らしく生きられる所に変化させて行きます。州政府に向かった粘り強い請願のあげくに受け取った刑務所内、図書館の設置、そのうちで整理する中で発見したレコード一枚が、まさにモーツァルトのオペラ、フィガロの結婚の中「そよ風の歌」という二重唱でした。自分の腹を満たすためなら、殺人や拷問もはばからない卑劣な教導所長の部屋にカギをかけて閉じ込め、刑務所内につないだすべてのスピーカーをつけて、その音楽をみんなに聞かせてあげます。暴力と陰謀に満ちた人間の最低最悪の場、殺伐とした刑務所の運動場に向かって鳴り響く二人の女性の歌に囚人がみんな気をとられて、その場に凍りついたように立っているその場面は、多分、情感を生み出します。この時、苦難の道を歩いて人生の意味を知っている成熟した声で、モーガン・フリーマンが独白します。

「私はイタリアの女が歌うことに何の考えもなかった。ただ言葉で表現できなく歌が美しかった。それで胸が痛かった。夢にも考えられない高いところから、美しい鳥一羽が、私たちが閉じ込められた世の中に飛んで入ってきて、その壁を倒したようだった。とても短い一瞬、ショーシャンクのみんなは自由を感じた」

主人公アンディの胸に隠された

自由に対する熱望は、希望というメッセージを込めて、4m50cmの塀を跳び越えました。それで、彼はその希望一つで二十年、待たせあげくに自由を得ます。しかし、問題は、胸にいっぱいになってあふれるほどのこの自由さえも、永遠なことではないということにあります。美しい音楽が一時的な自由を与える可能性もあって、肯定的な考えが集まって、時には希望を作り出したりもします。それで、人々は歌を作って文章を書いて、絵を描いて、写真を撮って、映画を作って、希望を話して自由のメッセージを伝えようとしています。本当に立派なことですが、イエス・キリストの中に含まれた奥義を知らないこの世のすべての芸術は、ただの幼稚な学問に過ぎません。ひとりも例外なく、対面しなければならぬ不幸な運命、恐れを倒せる根本的な力は、神様に会う道であり、死に勝ついのちであり、そして、運命に閉じ込められた私たちに自由するほどの真理として、この世に来られた、ただイエス・キリストからだけ、はじまることができるからです(ヨハネ 14章 6節)。

文\_キム・ユスン牧師夫人(随筆家)